

『1on1 ミーティング』のロールプレイ（15分）

〈ロールプレイの注意点〉

- ★ 学年ごとにペアになり、ロールプレイを行います。
- ★ 前半と後半で上司役と部下役を入れ替えて行います。

〈場所・流れ〉

学年

前半

ロールプレイ （5分）
フィードバック （2分）

後半

ロールプレイ （5分）
フィードバック （2分）

場所

1年 （第二理科室）
2年 （図書室）
3年・特支 （MR）

タイムキーパー

1年 黒岩
2年 教頭先生
3年 校長先生

① 傾聴力

上司役： 部下役が、**話しやすい環境**を意識してください。

★ ポイント **傾聴の態度、承認、質問（オープンクエスチョン）**

部下役： 上司役の方に、**課題や悩み**をお話してください。

② 認証力（存在意識して認証）

上司役は、褒める、認めることを意識してください。

③ 質問力

コーチングの質問・・・相手のために自問自答を促すこと
オープンクエスチョンを意識してみましょう。

④ フィードバック

上司役の人→傾聴の態度で意識していたところ

部下役の人→上司役の傾聴力で話しやすかったところ

フィードバック（2分×2）

Q1 あなたの役割は何ですか。

上司役 → どのような傾聴の態度を意識して、話をしましたか。
（ 前半 ・ 後半 ）

部下役 → 上司役の傾聴力で話がしやすかったところは、どんなところですか。
（ 前半 ・ 後半 ）

協議（25分）

Q2 現在、傾聴力や『1on1 ミーティング』における技法を意識して実施している活動や今後、それらを意識することで、生徒のコミュニケーション能力育成につながる活動や場面がないか。各学年で協議・検討してみてください。

<協議検討の仕方>

1. 協議・検討（15分）

（1）学年主任が司会をしてください。

（2）記録を決めてください。（ ）

① 現在、傾聴力や『1on1 ミーティング』における技法を意識して実施している活動

② 今後、傾聴力や『1on1 ミーティング』における技法を意識することで生徒のコミュニケーション能力育成につながる活動や場面（※付箋などを利用して情報をまとめても良い。）

2. 各学年主任が発表し、全体で意見を共有（10分）

【 ① 現在、傾聴力や『1on1 ミーティング』における技法を意識して実施している活動 】

【 ② 今後、傾聴力や『1on1 ミーティング』における技法を意識することで生徒のコミュニケーション能力育成につながる活動や場面 】

《 本日の研修を振り返って 》

（1）研修の事前、事後で意識が変わった点があればご記入ください。

（2）感想・ご意見など

学年

【 ① 現在、傾聴力や『1on1 ミーティング』における技法を意識して実施している活動 】

【 ② 今後、傾聴力や『1on1 ミーティング』における技法を意識することで生徒のコミュニケーション能力育成につながる活動や場面 】